

**議会カフェ**

**まちづくりだよ 全員集合！**

**3月議会報告会**

# プログラム

\* 開会挨拶

\* 3月議会の報告

**総務文教常任委員会**

**民生福祉常任委員会**

**産業建設常任委員会**

\* 意見交換



# 総務文教常任委員会



## ハロウィンイベント実施事業の内容

10月の最終日曜日に市内の商業施設において  
プロジェクションマッピングやステージショー、  
特産品マルシェなどの参加型イベントを開催して  
本市の誇る芸術文化、景観、行事、人物及び物産  
等の魅力を大々的にPRするとともに、市民の地域  
や市に対する誇りや愛着の醸成を図る。



## ハロウィンイベント実施事業の内容

新たに市内観光協会、市内経済団体、山口東京理科大学の学生、市等で構成する実行委員会「スタジオ・スマイル」を設置。

「スタジオ・スマイル」への補助金1,000万円  
財源は国の交付金500万円 一般財源500万円



## ■ プロジェクションマッピングとは

映画館のような専用のスクリーンではなく、凸凹のある壁面や、建築物・家具など立体物の表面にプロジェクターで映像を投影する手法。広告、各種イベント、メディアアートなどで利用される。（デジタル大辞泉より）

## ■ 実施事例

山梨県民交流イベント  
実行委員会主催「やまなし  
ハロウィンフェス2016」

会場：山梨県庁



## 委員会での質疑

プロデューサーと実行委員会の位置づけは。

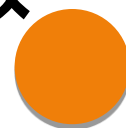


主役はあくまでも実行委員会のメンバーで、プロデューサーはアドバイスやコーディネートを  
する。

国の交付金は平成32年度までだが、市の一つの大きなイベントとして継続していくのか。



今後、協賛金等を集めて同規模の事業として、しっかりと定着していくことを目指して取り組みたい。



## 委員会での自由討議

- ハロウィンという名称はいかかなものか。担当課の若手職員を中心に協議したとのことだが、もっと幅広く意見を求めて決められたら良かった。市民の力添えをしっかりとらって、実行に移してほしい。
- ハロウィンという名称に抵抗がある。市のオレンジを強調したいのであれば、オレンジイベントという名前でも良いのではないか。



## 委員会での自由討議

- 執行部の説明を聞くと、チャレンジしてみてもどうかと思った。2年間はしっかり見ていきたい。
- 本市は自慢できるイベントが他市と比べて弱いので、意外性のあるハロウィンイベントにチャレンジすることは良いことではないか。しっかりとした計画や組織を作り、定着させてほしい。



# 民生福祉常任委員会



# 市斎場条例の一部を改正する条例

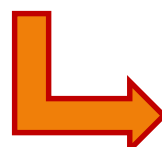
## ○12月議会では使用料金

例) 12歳以上火葬  
「議論が分かれた」  
名称の「斎場」は  
「ふさわしい」のか

1千円  
(現行)

5千円  
(改正)

名 称

 委員会や協議会、会派間での議論を繰り返し行い、  
12月19日の採決「3対3」となり委員長採決で継続審査

## ○継続審査の状況

- 使用料金などについて調査
- 12月議会報告で市民の意見を聴取
- 待合室の使用料金について議論

公民館使用  
2時間では  
270円

# 「市斎場条例」修正について

3月13日開催された委員会で  
「使用料金」を減額修正し可決

7 / 1  
供用開始

種 別	市民利用料金	修正料金	市外利用料金	修正料金
12歳以上	5,000円	2,000円	35,000円	30,000円
12歳未満	3,500円	1,400円	25,000円	21,000円
死産児	2,500円	1,000円	18,000円	15,000円
胞衣身体一部	1,000円	400円	7,000円	6,000円

■新斎場に「愛称」を付けることについて、  
皆さんのご意見をお聞かせください。



# 新火葬場視察 H31.4.8

## エントランス



## 入口付近



## 待合ホール

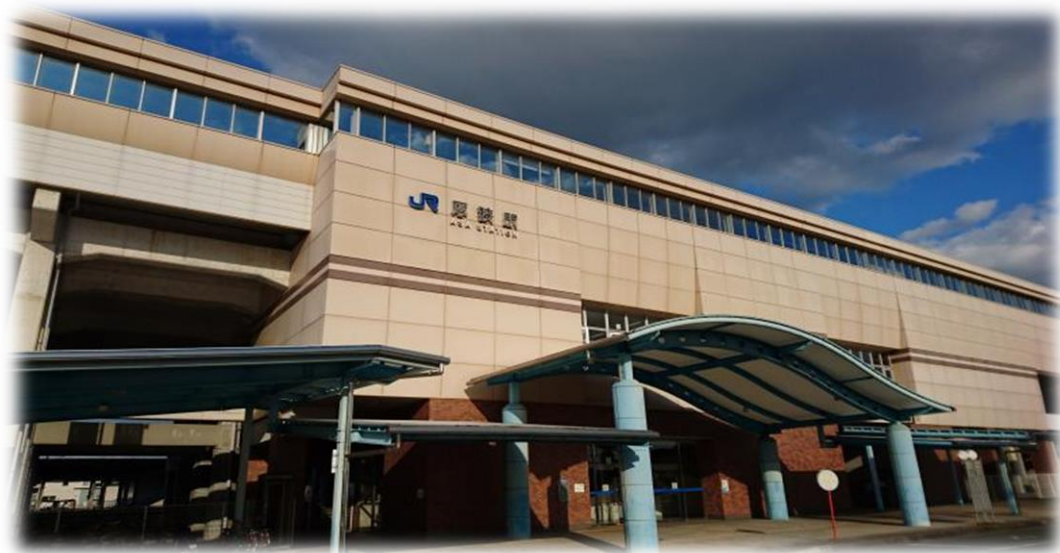


# 老朽危険空家等除去促進事業補助金制度

- 目的 地域住民の生命、身体又は財産を保護すること。倒壊又は建築材等の飛散のおそれがある危険な空家の除去を促進する。
- 補助額 補助対象経費の3分の1（上限50万円）
- 対象 危険な空家で、不良度の測定基準100点以上（※国土交通省「外観目視による住宅の不良度判定の手引き」）  
周囲に対する危険度判定基準に該当



# 産業建設常任委員会



# 厚狭駅のバリアフリー化

## 概要



- ・国のバリアフリー法に基づき、平成32年度を目標に厚狭駅のバリアフリー化整備を実施する
- ・整備工事の実施主体はJR西日本であり、エレベーターや点字ブロックの設置を行う



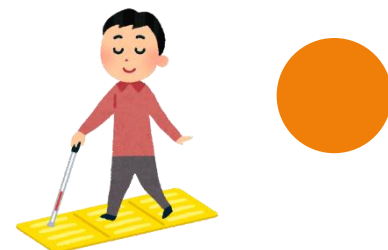


・平成31年度は実施設計、32年度は整備工事を実施予定

・在来線各ホームにエレベーター4基、  
新幹線コンコースにエレベーター1基、  
他に各ホームに点字ブロックを設置



・支出負担は、国、地方自治体、JRが各3分の1で、平成31年度は市が4,000万円を補助金として支出



# 審査の中での主な質疑

- 整備は平成32年度に完了見込みか
  - ⇒JR西日本の施工上、工事の過程により変わる可能性がある
- 事業完了後のランニングコスト、管理費等の負担は
  - ⇒基本的に設置だけの支援で、ランニングコスト等はJRの負担になる



○厚狭駅南側の障害者用駐車場との連携、  
対応は


⇒今回の計画では駐車場との関連は  
検討していない

○在来線側にも障害者用のトイレの設置は  
不可欠ではないか

⇒在来線口の多機能トイレ整備が含まれ  
ているので、工事完了後には設置の  
見込みである



## 意見交換会のルール

- 貴重な意見を聞き逃さないように**録音**します。
  - 本日回答できない質問事項は、後日同会場の**掲示板に掲載**することで回答とします。
  - グループ内には初対面の方もいるので**他人の意見は否定しない**こと。
  - 意見交換は**15時20分 / 20時20分**まで。
  - 最後にグループごとに**担当議員が意見発表**します。
- 

**ありがとうございました**

**アンケートにご協力ください**

